

と於越前國山ノ底他ノ多ノ岳の表裏一唐
金の郭あり表ノハ板尾山裏の郭ハ一郭ニ
寺とあり等其の姓名ハ一裏郭といふもの
其例を志しんハハにち郭の郭を添て多
岳の裏ハ然ルもヤハハ地堂の郭ハ
ミヤヤ

一 天海

る所村ハあり社領ハ一大小寓岳の以
敬一ハハにより社領阿部何素を預け
去卯の年社祇長上善雄ハ津等の郭字と

ト一寺納也

一 西濱

板尾大明神の社祇取の下湯ハ濱村温泉あり
市を濱中村十里塚村ニハ津村西濱の町ハ
あり此史ハ田川郡西濱といハハ別ハ濱の
事ハ一ハ田秋田ホハの西濱

續日本後紀 仁明天皇承和六年冬十月

乙丑出羽国言去八月二十九日管田川郡

司解備此郡西濱達イタタキ之程五十餘里本自

無石而從月三日霖雨無止雷電闐聲イタタキ經十